

科目名	書道1		科目ナンバー	CL-JC3151-LWj		
担当者 (実務経験名)	教授 桐生 直代					
履修期	1年前期			卒業単位	必修 1単位	
免許・資格	中学校教諭二種(国語)必修・司書教諭必修					
授業概要	書道の理論と実技をととして、文化と伝統を尊重する態度を育む。 ペン、筆ペンを用いて正しく整えた文字が書けるようになる。					
到達目標	知識・理解	書道の基本的な知識と技法について説明することができる。				
	思考・判断	書道の文化と伝統について考察することができる。				
	興味・意欲・態度	理論を実技に生かせることができるよう、積極的に取り組むことができる。				
	技能・表現	目的や用途に応じて、整った文字を書くことができる。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	オリエンテーション 授業の内容と道具などについて		【事前】書写や書道今まで学んだことについて考えてくる。		1
	2	書道史(中国)		【事後】課題をする		1
	3	古代文字を書く		【事後】課題をする		1
	4	書道史(日本)		【事後】課題をする		1
	5	ひらがなの成立		【事後】課題をする		1
	6	仮名を書く		【事後】課題をする		1
	7	ひらがなとカタカナを書く		【事後】課題をする		1
	8	漢字を書く① 基本点画		【事後】課題をする		1
	9	漢字を書く② 組み立て方		【事後】課題をする		1
	10	手紙を書く 練習		【事前】下書きを書いてくる		1
	11	手紙を書く 完成		【事前】課題の練習をしてくる		1
	12	封筒とはがきの宛名の書き方		【事前】課題の練習をしてくる		1
	13	暑中見舞いを書く 練習		【事前】下書きを書いてくる		1
	14	暑中見舞いを書く 完成		【事前】課題の練習をしてくる		1
	15	まとめ		【事前事後】今まで書いたものを整理する		1
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					40%
	レポート	○				
	課題	○	○		○	30%
	実技	○	○	○	○	20%
	受講状況・態度			○		10%
	その他()					
フィードバックの方法	課題・作品は添削をして返却します。					
教科書	宮澤正明『きれいな文字の書き方』(二玄社、2016年)					
参考書	なし					
アクティブ・ラーニング	課題や作品を互いに評価する活動を取り入れます。					
ICT活用	実技の指導に書画カメラと動画を使います。 教師が書いている様子を書画カメラで見たり、動画を見ながら練習したりできるようにしています。					
メッセージ・備考	ボールペンと筆ペンを使います。購入については、1回目の授業で説明します。 毎回、授業内容に合わせた練習課題を課します。 「書けない」といいます。しるべき場面できれいな字が書けるようになります。					
関連科目	書道2 国語科教育法					